



2026年5月13日

各 位

会 社 名 東京テアトル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 太田 和宏  
(コード番号 9633 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
管理本部長 松岡 毅  
(TEL. 03-3355-1010)

2026年3月期剰余金の配当（増配）及び株主還元方針の決定  
並びに2027年3月期の期末配当予定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当（増配）について決定し、2026年6月26日開催予定の当社第110回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、株主還元方針並びに2027年3月期の期末配当予定につきまして、下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(増配)

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年2月13日公表)	前年実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	20.00円 (普通配当20.00円)	10.00円 (普通配当10.00円)	10.00円 (普通配当10.00円)
配当金総額	135百万	—	68百万
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要項目の一つと位置付けており、配当につきましては、安定的配当を基本方針としております。この度、2026年3月期の連結業績及び財務状況を勘案し、1株当たり10円増配し、20円の配当を実施させていただくものといたします。

2. 株主還元方針の決定

(1) 配当方針

当社グループは、中期経営方針「プロデュースカンパニーへの革新」に基づき、2027年3月期以降の更なる成長戦略・政策の一環として、株主還元方針を新たに据えることを決定し、普通配当にかかる配当方針については「連結配当性向40%」を目安に、期末配当1株当たり20円を下限とする安定的な配当と継続的な増配の実現を基本とすることを決定いたしました。

なお、配当の基礎となる当期純利益は、特別利益・特別損失を除く事業活動利益をベースに算定し、投資計画やキャッシュ・フローの動向等を総合的に勘案して配当額を決定するものといたします。

## (2) 株主優待制度の拡充

株主の皆様への日頃のご支援に感謝するとともに、当社グループ事業とりわけ当社の祖業である映像関連事業に対する投資魅力を高めていただくことを目的に、当社株式を継続的に保有し長くご支援くださる株主様にお答えするため、現行の株主優待制度を見直し、2026年9月末日基準日より適用する長期保有優遇制度の新設を検討することといたしました。

なお、長期保有優遇制度に関する詳細内容につきましては、決定次第、お知らせするものといたします。

## 3. 配当予定及び記念配当の実施について

### (1) 2027年3月期の配当予定

2027年3月期の配当につきましては、株主還元方針を基本に、業績予想及び経営環境等を勘案し、期末1株当たり20円の配当を実施させていただく予定です。

### (2) 記念配当の実施

2026年6月を以て、当社設立80周年を迎えることを踏まえ、2027年3月期より2029年3月期の間、各期末配当における普通配当とは別枠に、1株当たり10円の記念配当を実施させていただく予定です。

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間配当合計
2027年3月期（予定）	0.00円	普通配当20円+記念配当10円	30.00円
2028年3月期（予定）	0.00円	普通配当20円+記念配当10円	30.00円
2029年3月期（予定）	0.00円	普通配当20円+記念配当10円	30.00円

※ 2028年3月期、2029年3月期の各期末の1株当たり普通配当金額については、上記配当方針に基づき1株当たりの下限値として算定しており、将来の業績予測等に基づき見込まれる金額ではございません。また今後、分配可能額規制その他の法令上の規制により変動する可能性があります。

以 上